

## 2024 年度 中国語学科 中期留学レポート

提出者：地村 凛

所属：中国語学科 4 年次

今回の中期留学は主に中国語授業、インターンシップの2つで構成されており、中国語授業は精読、口語、リスニングに分かれていた。インターンシップは、担当の先生の授業のアシスタント、日本語授業の実施、日本語コーナーの参加である。

中国語授業はレベル別に分かれており、自分に合ったレベルの授業を受けることができ HSK 取得に繋がった。また様々な国の留学生と関わることができ、交友関係を広げることができた。授業ではそれぞれの国の文化について発信する機会が多く、日本の文化について自分の言葉で発信することができた。

インターンシップでは現地の中国人学生と関わることができ、交友関係が広がった。文化交流を通して、それぞれの国の文化について理解が深められたと感じた。

卒業後、空港関係の専門商社に勤務予定であり、中期留学での経験は中国インバウンドの多い現在において活かすことができると感じた。これらの経験を活かして、さらなる中国語学習や文化の理解に努めていきたい。